

さわやか、健やか、川内の里

ふるさと



小林・丘両先生と川二小の子供達(歌碑前)



村民の歌を合唱する川中生(かわうちの湯前)

ふるさと

- 歌 /ダカーポ
- 作曲/小林亜星
- 作詩/丘灯至夫
- 編曲/高田 弘



一、みどり豊かな阿武隈の
高原今日もいきいきと
風しなやかに水清く
小鳥の歌も弾みます
しあわせですねほんとだね
ふるさといいね ほんとだね
さわやか健やか川内の里

二、春は山菜 秋、きのこ
岩魚が川に 跳ねるころ
あのひとが来る このひとも
忘れられない 顔と顔
輝いてるね ほんとだね
ふるさといいね ほんとだね
さわやか健やか川内の里

三、今日も生きてる うたってる
モリアオガエル モリタロウ
ケロケロケロケロ ケロケロ
心平さんの 声もする
自然がいいねほんとだね
ふるさといいね ほんとだね
さわやか 健やか 川内の里

四、神楽ばやしが ひびくころ
幼なじみを 思い出す
語りあつたね 笑つたね
泣いたりしたね うたつたね
元気でもいいね ほんとだね
ふるさといいね ほんとだね
さわやか健やか川内の里

